



あわし



かくらいがま

鶴来窯 年に一度の窯焚き

安土桃山時代の古伊賀焼に魅せられた若手陶芸家の前田幸一さん(志知)。毎年2月末、大学の恩師と作った登り窯に火を入れ、ゆう薬を使わず、1400℃の高温で丸4日間寝ずに火を見守り焼き上げます。(2月27日撮影)



主な内容

市政ひろば	2~3
22年度施政方針、当初予算、主要事業	4~9
お知らせ	10~17
情報瓦ばん	18~19
まなびの扉	20~21

いきいき健康生活	22~23
心のかけはし	24~25
まちかどトピックス	26~27
淡路だんじり祭、郡史の拾い読み	28

淡路島観光協会設立 観光事業を一本化

淡路島全域を対象にした観光事業を展開しようと「淡路島観光協会」が4月1日、(財)淡路島くにうみ協会内に発足しました。これにより、島内の観光事業が一本化されます。

島内には、これまで各市観光協会など5つの観光団体がありましたが、それぞれが独自に事業を行っており、連携が十分でなかったことから、一体的な取り組みを望む声がありました。

そのような折、一昨年に観光庁が淡路島を観光圏に認定。自治体間の枠を超え、国際競争力の高い魅力ある観光地を目指すことになりました。これを受け、関係団体が組織再編のための部会を設立。議論を重ね、一気に統合への動きが加速されました。

同協会では今後、島内各地の観光資源を総合的にPRする事業など、観光客と同じ「淡路島は一つである」という目標で事業展開する予定。淡路島を全国ブランドで売り出し、多彩で豊富な観光・交流資源を活用していきたいとしています。また、地域経済の低迷を背景に、経済波及効果の高い、滞在型観光なども視野に活動を行うとしています。

神宮寺庭園、県指定文化財に

兵庫県教育委員会は3月5日、沼島の「神宮寺庭園」を県指定重要文化財に指定しました。この庭園は、近世初頭の作庭で、裏山の急傾斜を利用し、岩盤を取り込んで構成した築山式枯山水庭園です。沼島特有の結晶片岩を「人」字形に組み合わせる多用途の技法は、鑑賞上の効果に加え、独特の高い技術力もうかがえ、庭園史上、非常に価値の高い庭園として認められました。



▲神宮寺庭園

ひろみちお兄さんと親子体操

親子で楽しく遊ぼうと3月14日、市文化体育館で「ゆるるんフェスティバル」を開催しました。

保育所(園)・幼稚園の保護者会や子育て学習センター、ファミリーサポートくらぶでつくる「子育て力向上推進協議会」が企画する初めてのイベントで、市内就学前の子どもと保護者約700組2000人が参加。NHK教育テレビ「おかあさんといっしょ」の元体操のお兄さんとして知られる佐藤弘道さんが



▲ひろみちお兄さんと会長の稲井良俊さん・歩美ちゃん親子も舞台上で親子体操に挑戦



▲お父さんやお母さんの膝の上に乗って、バランス力チェック! 子どもたちは大喜びでした

また、会場の外では防災・交通安全の意識を高めてもらうと、はしご車や救急車、パトカー、白バイに身近に触れてみたり、煙体験を行いました。普段近くで見ることのない乗り物に、子どもたちは大喜びです。

▲なでしこ分団員に防火服を着せてもらい消防士に変身!!

行政改革審議会(志智宣夫委員長)が3月10日、第2次南あわじ市行政改革大綱策定にかかる答申書を中田市長へ手渡しました。

同審議会は、昨年7月に市長から諮問を受け、計5回の審議会を開催。慎重な審議が重ねられ、このたび、答申書としてまとめられました。

今後審議会では、改革実施の進捗状況等の協議が行われます。



▲答申書を中田市長に手渡す志智委員長(左)と木田副委員長(中央)

知事と「さわやかトーク」



▲淡路三原高校、三原中学校、南淡中学校、市小学校の各郷土部、福井子供会、淡路人形浄瑠璃青年研究会、淡路人形芸舞組、淡路人形座が知事と意見交換

井戸知事と淡路人形浄瑠璃後継者団体が自由に意見を交わす「淡路さわやかトーク」が3月20日、淡路三原高校で行われました。参加は、市内で練習を重ね、島内外で活動している小中高生や社会人の7団体と淡路人形座の座員。意見交換では、自身が始めたきっかけや人形浄瑠璃への思いなどを伝えました。

井戸知事は、語りの意味や演目のストーリーを理解してもらうためにも、共同のホームページを作ってはどうかなど、南あわじと西宮とれ市との提案をし、「情熱を持って取り組まれ、それぞれの立場で普及活動を続けられていることがよくわかった。支えるすそ野が広がれば水準も高くなる。人形会館もできる。頑張ってください」と参加者にエールを送りました。



▲高校生と「人形遣い」を体験する井戸知事

西宮で地元産品販売と文化交流



▲振舞われたウマツラハギの味噌汁。雨にもかかわらずたくさんの方が訪れました

淡路人形でゆかりのある西宮市で、魚や野菜を販売する「南あわじ&西宮とれ市」が3月6日、西宮中央商店街で開催されました。

南あわじ市からは、沼島漁協と幡多の青空市が出店。「ウマツラハギの味噌汁」「サヨリとイカの塩焼き」などの漁師料理の振舞いのほか、新鮮な地元産の野菜や魚を販売しました。

同商店街は、えべっさんの総本社、西宮神社の周辺に位置

します。商店街にある戎座人形芝居館前では、淡路人形浄瑠璃青年研究会と西宮の高校生が戎舞で交流。そのほか、三原だんじり唄保存会青年部がだんじり唄を披露し、観客から大きな拍手をあげました。



▲披露された戎舞

「お米を食べよう市民運動」作文表彰



▲特選の眞野さん(左から3人目)、宇治田さん、松本君。2月26日、市役所中央庁舎で表彰式を行いました

地元産のお米を小学生家庭に配布して、家庭で話し合っ

た内容などを書いた作文を募集しました。各学校で3点ずつ選ばれた中から、優秀作品を選考しました。

※特選3点、優秀賞14点

市長賞 眞野智尋(市小)

議長賞 宇治田幸(松帆小)

JAあわじ島組合長賞 松本侑也(市小)

優秀賞 霊元和久(倭文小)、船越一希(松帆小)、池田昂生(湊小)、濱田紗希(辰美小)、中田勇輝(西淡志知小)、新居直子(榎列小)、福山夏美(八木小)、古川歩実

3月3日、福良不動講代表の内海寛信(信太郎)さんが市役所緑庁舎を訪れ、「福祉に役立ててください」と現金12万円を寄附されました。

市ではこれら貴重な寄附を有効に活用させていただきま

寄附

17人が受賞

ふるさと納税

ふるさと南あわじ応援寄附金 (3月16日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	328件	43,923,219円
市外(島内)	47件	5,871,000円
市外(島外)	198件	27,004,940円
合計	573件	76,799,159円

※詳細は市のホームページに掲載しています。



▲中田市長から各賞が手渡されました

南あわじ市スポーツ賞 選手ら68人を表彰

南あわじ市スポーツ賞表彰式が3月7日、西淡公民館で開催され、各スポーツで今年度、優秀な成績を取めた人や、永年にわたりスポーツの普及・振興に貢献された総勢68人に各賞が贈られました。

受賞者一覧(敬称略)

功労賞

- ▽森照雄(南あわじ相撲連盟)
- ▽山田幸男(南あわじ市バレーボール協会)
- ▽芝直弘(南あわじ市柔道協会)
- ▽松谷明治(淡路島軟式少年野球連盟)

優秀指導者賞

- ▽砂田泉洋(南あわじ相撲連盟)
- ▽稲葉宗久(三洋電機(株)モバイルエナジーカーパニー)
- ▽淀宏昌(NSI南あわじ)

優秀選手賞

- ▽谷池紫穂
- ▽バレーボール
 - ▽稲山桂子、赤木富美子、森千尋、近藤紀子、阿部まゆみ、清水裕美、豊田たか子、桑嶋久視子、雨堤昌子、森廣子、出田洋子、坂本里美、酒部真由美
- ▽ウエイトリフティング
 - ▽三原真吾▽藤田真奈美▽堀直人▽増田圭納
- ▽陸上競技
 - ▽服部愛美▽石若大武▽菅賢太
 - ▽ビーチバレーボール
 - ▽福田千奈美、杉本佳奈美▽榎

本弘美、古川春菜

【軟式野球】▽陸山将和

- ▽道土翼、久留米勝行、山元翔太、徳井啓介、向山潤、速水章
- ▽小端佑爾

【柔道】

- ▽谷口愛佳▽島津太志▽正木健人▽浦瀬泰司▽奈木佑次

【相撲】

- ▽池尻実▽南聖也▽高田巧▽福岡翔輝

【ボート】

- ▽浦川和貴、宮本義己、濱口源輝

【水泳】

- ▽中尾玲華▽中川さつき▽田原鈴奈▽池田早紀▽長岡正大

【ペタンク】

- ▽武居真由

【ペタンク】

- ▽村上順子、小林久美子、榎本美紀

奨励賞

【ペタンク】

- ▽勝羅暁、奈良正博、榎本行市

【水泳】

- ▽坂莉奈

【陸上競技】

- ▽土井優歌

【相撲】

- ▽福本匠吾▽神田啓佑

～着実に前進する年～

自立への挑戦

第31回市議会定例会が3月1日に招集され、中田勝久市長が平成22年度施政方針と予算案を提案しました。その概要をお知らせします。なお、施政方針の全文と予算の詳細は、南あわじ市ホームページからご覧いただけます。(予算と主要事業の記事は6～9頁)

▲施政方針を述べる中田市長

平成22年度 施政方針

昨年国民は、実質的に初めての政権交代を選択しました。鳩山政権の予算は、昭和21年度以来、税収が公債費を下回りながらも、「命を守る予算」として「子ども手当」や「公立高校授業料実質無料化」、「農家に対する戸別所得補償制度」他、数々の新規事業に取り組み、公共事業約18%削減、社会保障費約10%増となるなど、今までにない予算となっております。

この大変革に適切に対応するためには、市長、職員が、常に状況を把握し、考え、実行に移せる気構えが必要です。市制50周年を迎えた今年は、「着実に前進する年」と位置づけ、「自立への挑戦」を継続してまいります。

売出す、生み出すことへの挑戦

南あわじ市は、極めて豊富な素材・人材を有しております。全国の優良事例を参考にしながら、市民の「やる気」を喚起し、特産品を生産するだけの農・漁業ではなく、健康増進・生命維持産業としての可能性を膨らませ、生産・加工・流通を網羅した6次産業化への進化や、集

客施設や飲食・販売店の面的連携による仕掛けづくりに挑戦してまいります。

人材を含めた「ふるさと資源」全てを一体化させ、総合的産業へ大転換し、多様性の宝庫である南あわじ市の将来への夢を広げてまいります。

人材育成や後継者育成を行うため、研修や交流による新たな発見や着実に前進するための仕組みづくりに挑戦してまいります。

安心で安全なまちづくりへの挑戦

人口減少・少子高齢化を食い止めるため、少子対策に力を注ぐとともに、安心して暮らせるよう防災対策に全力を挙げ、併せて、ケーブルネットワーク網を活用した身近なシステムの構築を推進してまいります。

また、低地対策は地域や市民の生命財産を守るために不可欠な大事業であり、関係市民の全面的な協力を受け、積極的に推進してまいります。

生活弱者や高齢者への配慮を怠らず、安心して安全なまちづくりに挑戦してまいります。

強固な行財政基盤づくりへの挑戦

地域主権は地方の自立を促しています。産業の低迷や人口減少・少子超高齢社会の到来、国内外の急激な変化、厳しい財政状況など、数多くの構造的な重要課題を抱えている地方が自立するためには、市民参加型によるまちづくりの積極的な推進と徹底した行財政改

革が必要です。

目標である平成23年度収支バランスの均衡が図られる目処が立ってまいりましたが、一つの通過点として油断せず、「第2次行財政改革大綱」に基づく行財政改革を断行しながら、強固な行財政基盤を創りあげてまいります。

また、公用・公用施設については、庁舎等公共施設整備検討委員会からの答申を尊重し、整理統合廃止を検討するとともに、職員の削減と効率的な行政経営を行うため、新庁舎建設を推進し、サービスの低下を招かないよう市民交流センター(仮称)の設置をめざします。

新政権は、「新しい公共」をめざす取り組みを積極的に支援するとしていきます。官だけではなく、市民やNPO、企業などの民間が、公共的なサービスの提供主体となり、身近な分野で活躍していただくことです。

ご貢献いただいている花づくりや各種地域活動のように、「参画と協働」「自主自立」「自助・共助・公助」を実践できる仕組みづくりに挑戦してまいります。

平成22年度予算の編成にあたっては、膨大な地域からの要望や事務事業など、全てを予算化することが困難ななか、私達世代に課せられた行財政改革に視点を置き、事業の緊急性と優先順位を精査し、「選択と集中」を旨に財源の効率的かつ効果的配分に努め、市の将来への布石となる確かな事業展開が図られるよう、予算を編成いたしました。

4月から

「子ども手当」制度が始まります

対象※所得制限なし

中学校修了までの子ども支給額22年度
月額1万3000円/人

原則、6月・10月・2月にそれぞれの前月分まで支給され、第1回目は6月10日(2～3月分の児童手当と4～5月分の子ども手当)です。公務員は勤務先から支給されます。

3月末時点で児童手当受給者の人⇨新たな申請の必要はありませんが、

給者の人⇨新たな申請の必要はありませんが、

3月末時点で児童手当受給者の人⇨新たな申請の必要はありませんが、



▼新たな申請が必要な人が提出する書類

提出書類	申請が必要な人	対象例(4月現在)
認定請求書	所得制限で児童手当を受給していない人 3月末時点で児童手当を受給しておらず、4月以降に中学生以下の子どもがいる人	例、中学2年生、3年生のみがいる場合
額改定請求書	3月末時点で児童手当受給者で、4月以降に中学2・3年生がいるため増額となる人	例、小学生+中学2年生、3年生がいる場合

対象の子どもがいる世帯には、4月下旬頃に申請の案内を送付します

※公務員の方は、市役所からの通知で申請する必要はありません。別途、勤務先から案内があります

6月以降に現況届を提出していただきます。
②左表の「申請が必要な人」に該当する人⇨新たな申請が必要です
☎福祉課 44・3002



平成22年度 当初予算

選択と集中を念頭に置いた予算

22年度の市の予算がまとまりました。23年度予算で収支均衡を図るため、将来負担・経済対策を考慮しながら、市の将来への布石となる的確な事業展開が図られるよう予算を編成しました。広報では一般会計を中心にお知らせします。

▲予算書



性質別歳出の内訳

()内は、21年度比

公債費 19.5%	46億4,422万円 (-6.1%) 借入金(市の借金)の返済金
人件費 18.3%	43億3,855万円 (-2.8%) 特別職や一般職の給与など
繰出金 16.2%	38億4,036万円 (+6.6%) 特別会計への繰出金
扶助費 12.8%	30億4,218万円 (+25.5%) 医療費や子ども手当など
物件費 12.1%	28億8,357万円 (+4.7%) 施設の管理費や物品の購入など
普通建設 事業費 10.7%	25億4,127万円 (+12.1%) 公共施設の建設費など
補助費等 9.1%	21億6,345万円 (+9.3%) 各種団体への補助金など
その他 1.3%	3億1,740万円 (-69.1%) 積立金、維持補修費、投資・出資・貸付金など

一般会計

歳出 237億7,100万円

(21年度比+1.3%)

民生費(+13.6%)	61億4,058万円	25.8%
公債費(-6.1%)	46億4,423万円	
教育費(+21.6%)	27億4,960万円	
総務費(+0.6%)	23億2,741万円	
農林水産業費(-2.0%)	23億 489万円	
土木費(-1.7%)	20億 532万円	
衛生費(-1.2%)	17億2,035万円	
消防費(+8.0%)	8億8,452万円	
商工費(+42.2%)	6億2,373万円	
議会費(-19.6%)	2億2,034万円	
その他(-82.8%)	1億5,003万円	19.6%
		11.6%
		9.8%
		9.7%
		8.4%
		7.2%
		3.7%
		2.6%
		0.9%
		0.7%

()内は、21年度比

歳出の解説

- 民生費** 高齢者福祉や少子化対策など
- 公債費** 借入金(市の借金)の返済金
- 教育費** 小中学校の整備や教育など
- 総務費** 一般事務経費や市役所の管理など
- 農林水産業費** 農林水産業の振興、ほ場整備など
- 土木費** 道路や河川・公園の整備・管理など
- 衛生費** 保健衛生やごみ処理など
- 消防費** 防災対策や消防団活動など
- 商工費** 商工業の振興、観光事業の促進など
- 議会費** 議会の運営など
- その他** 予備費、労働費、災害復旧費など

歳入 237億7,100万円

(21年度比+1.3%)

地方交付税(+4.1%)	88億円	37.0%
市税(-2.6%)	59億2,075万円	
市債(-9.4%)	21億5,510万円	
県支出金(+8.4%)	19億 898万円	
国庫支出金(+37.6%)	15億6,520万円	
諸収入(+47.5%)	7億5,892万円	
繰入金(-22.7%)	6億7,813万円	
使用料及び手数料(-0.9%)	6億1,547万円	
その他(-16.9%)	13億6,845万円	
		9.1%
		8.0%
		6.6%
		3.2%
		2.9%
		2.6%
		5.7%

()内は、21年度比

自主財源(35.1%)

皆さまに納めていただく税金や使用料など、市が自主的に収入しうる財源をいいます。
(例. 市税、繰入金、使用料・手数料など)

依存財源(64.9%)

国や県から交付・配分される収入をいいます。
(例. 地方交付税、市債、国庫・県支出金など)

歳入の解説

- 地方交付税** 地方の財源の均衡を図るため国から交付されるお金
- 市税** 市民税や固定資産税など
- 市債** 事業をする際、銀行等から借りるお金
- 国庫・県支出金** 事業に対する国・県からの補助
- 諸収入** 貸付金元利収入や預金利子など
- 繰入金** 基金(市の貯金)の取り崩しなど
- 使用料及び手数料** 公共施設の使用料など

特別会計

()内は、21年度比

慶野松原海水浴場

997万円 (-2.8%)

土地開発

2億9,993万円 (+30.4%)

産業廃棄物最終処分

8,597万円 (-14.9%)

ケーブルテレビ

4億2,389万円 (+4.6%)

下水道

55億9,335万円 (-3.1%)

農業共済

5億1,165万円 (-4.3%)

国民宿舎

4億7,862万円 (+1.2%)

国民健康保険

66億3,085万円 (-0.5%)

老人保健

68万円 (-94.4%)

後期高齢者医療

11億5,269万円 (+7.3%)

介護保険

40億5,987万円 (-8.3%)

訪問看護

5,160万円 (-4.5%)

行政評価

21年度削減効果額 **2,400万円**

18年度から行政評価を行ってまいりました。21年度は、市の事業を1,462事業に分け、68の事業と73の負担金を評価し、予算に反映しました。その結果、約2,400万円の経費節減を図りました。



行政評価…業務に対する目的意識・コスト意識の醸成と市民ニーズに応じた事務執行や創意工夫による経費節減、行政運営の透明性の確保を目的としています。

歳入
歳入で最も大きな割合を占める地方交付税では、雇用対策・地域資源活用臨時特別費が創設されたことなどで、前年度に比べ3億5,000万円(4.1%)増の88億円を見込んでいます。
次に市税では、景気低迷の影響で、1億5,847万円(2.6%)減の59億2,075万円を見込んでいます。
また、市の借金である市債は、2億2,330万円(9.4%)減の21億5,510万円を発行する予定で、基金(貯金)の取り崩しは、1億7,081万円(21.6%)少ない6億2,068万円としています。

歳出
歳出を性質別で見ると、最も大きな割合を占める公債費では、46億4,423万円を見込んでいます。これまでの繰上償還の効果が現れたため、前年度に比べ3億1,790万円(6.1%)減少しました。なお、引き続き4億6,000万円の繰上償還を見込んでいます。
次に人件費は、職員数削減などで、1億2,528万円(2.8%)少ない43億3,855万円としています。
また、普通建設事業費では、小中学校校舎大規模改修工事や淡路人形会館(仮称)の建設、新庁舎建設の基本設計など25億4,123万円を見込んでいます。

基金(貯金)残高の見込み

	22年度末	市民1人当たり
一般会計	51億5,512万円	9万9,000円
特別会計	7億9,808万円	1万5,000円
合計	59億5,320万円	11万4,000円

市債(借金)残高の見込み

	22年度末	市民1人当たり
一般会計	389億4,698万円	74万7,000円
特別会計	317億2,529万円	60万8,000円
合計	706億7,227万円	135万5,000円

※市民1人当たりの額は、平成22年2月末現在人口52,140人で算出しています。

平成22年度 主要事業

「食」がはぐくむ ふれあい共生の都市
 ～夢・知恵・元気あふれる豊穡の郷づくり～

123色付数字=新規・拡充事業

123黒色数字=継続事業

- ① 淡路だんじり祭や花火大会など市民まつりの開催
- ② 観光の振興 1億3224万円
 - ① 農業公園の管理運営
 - ② 足湯施設の指定管理
 - ③ 島内観光地の連携による滞在型観光の促進等
- ③ 観光拠点の整備 4億7488万円
 - ① 淡路人形会館(仮称)の建設
 - ② 慶野松原休憩所の改修
 - ③ 灘黒岩水仙郷の園地安全対策



ふやさんか！食づくりの担い手

食づくりの源である豊穡の大地と海を守り、農業や漁業に携わる市民を育てます。また、安全でおいしい地元の食材を、市民や来訪者が地元で消費できる仕組みをつくりまします。

- ① 産地競争力強化総合対策事業 2億350万円
 - ① 賀集集出荷選果施設の整備、八木レタス荷受けラインの整備



▲レタスの収穫

- ② ほ場整備の推進 1億6051万円
 - ① 国衙地区調査設計等(県営)
 - ② 県営ほ場整備事業負担金
 - ③ 団体営ほ場整備事業

③ 経営構造対策事業

- 3億6100万円
 - ① 高萩・福井・伊賀野・針ノ木・東沖田地区でコンクリート畦畔を整備
 - ④ 有害鳥獣対策 795万円
 - ① 集落と連携し野生動物防護柵を設置
 - ② 有害鳥獣捕獲隊への補助等



▲設置した野生動物防護柵

⑤ 水産物生産拠点の整備

- 2億373万円
 - ① 灘漁港の港内を浚渫
 - ② 沼島漁港の防災対策

南あわじブランドの確立

南あわじ市の特産品や産業技術、風土、特徴を全国・世界に発信するため、官民協働のプロ集団の育成と実践・実践活動をすすめます。また、異業種の連携により、地場産業の企業経営を革新し、高収益化と雇用の拡大をめざします。

- ① 緊急雇用対策 5720万円
 - ① 地域グリーンニューデール事業(不法投棄パトロール・海岸漂着物対策に臨時職員4人を雇用)
 - ② 緊急雇用創出事業(臨時職員19人を雇用)
- ② 売り出そう！南あわじ物産販売



促進 2億5万円

- ① 淡路瓦PRや特産品の通信販売による販路拡大
- ③ 市内経済の活性化 2億2250万円
 - ① 元気出そう！商い応援振興券発行

人づくり

「知恵あふれ、郷土愛が満ちるまちづくり」

大好き！ふるさと南あわじ
 地域の歴史を学び、祭りや伝統芸能に親しみ、語り継ぐことのできる市民を育てます。また、地域コミュニティや世代間のふれあいを通じ、互いの人権を尊重し、感謝・思いやりのある人を育てます。

- ① 市制5周年記念事業 421万円
 - ① 市シンボル市の花・市民音頭ほかの普及活動、NHKのど自慢放送誘致
- ② 郷土芸能の伝統保存 6530万円
 - ① 淡路人形浄瑠璃資料館20周年記念誌発刊
 - ② 淡路人形協会への助成
 - ③ 芸能文化芸術の保存伝承
- ③ 地域コミュニティの支援 3163万円
 - ① 自治会運営助成
 - ② 集会所改修助成等

一人ひとりが明日を拓くりリーダー

子どもや市民が南あわじ市の未来を切り拓くための、多様な能力を身につける機会を提供します。また、南あわ

じ市をよくする地域活動に、生きがいや使命を見出すNPOや市民団体を育てます。

- ① 小中学校整備 2億8240万円
 - ① 神代小学校・御原中学校の校舎の大規模改修等
- ② 校外活動の実践 1869万円
 - ① 環境体験学習(小学3年生)
 - ② 自然学校(小学5年生)
 - ③ トライやる・ウィーク(中学2年生)
- ③ 外国語教育の充実 4091万円
 - ① 小中学校での外国人講師の配置



▲情熱と生きる喜びあふれるまち

仲間との絆を深め、情緒やセンスを磨く、芸術文化活動・スポーツ活動を盛んにします。また、子どもや市民の遊び・憩いの場を充実します。

- ① スポーツ振興 2309万円
 - ① 各種団体への助成
 - ② うずしおマラソン助成等
- ② 公民館活動 1210万円
 - ① 各種講座
 - ② 公民館まつり、文化祭等

安心な暮らし

「元気あふれ、住んで快適なまちづくり」

住宅や公共施設の災害に対する安全性と、災害に対する市民の意識を高

め、自ら身を守る力を育てます。また、防犯や安全への意識を高め、子どもや市民を危険から守ります。

- ① 防災組織・防災体制の充実 3638万円
 - ① 自主防災組織の育成
 - ② 防災訓練の実施
 - ③ 避難経路・災害時備蓄食糧等の整備
 - ④ 消防設備の整備



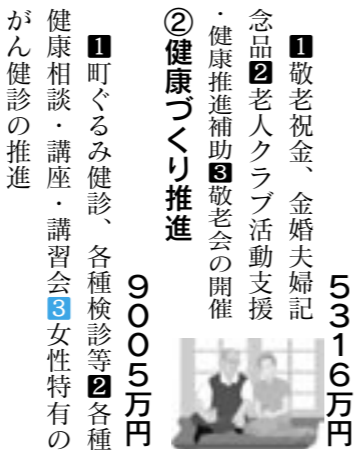
▲防災訓練

② 災害時の孤立集落対策

- 1076万円
 - ① 衛星携帯電話を導入し、災害時の連絡体制を強化
 - ③ 子どもの安全対策 149万円
 - ① 湊・八木・灘小学校にAED配備
 - ② 「こどもあんしんネット」による不審者情報のメール配信
 - ④ 道路整備 1億8924万円
 - ① 賀集201号線、茶屋池線、津井伊加利線の整備等
 - ⑤ 住環境の整備 4410万円
 - ① 福良地区市営住宅の建て替え
 - ② 福良地区の防災まちづくりの推進
 - ③ 住宅簡易耐震診断

健康増進や予防などに関する意識を高め、信頼性の高い医療・救急医療が受けられる仕組みを整えます。また、高齢者の生きがい活動や就業の場、癒し・消費の場を広げます。

- ① 高齢者の生きがい支援 5316万円
 - ① 敬老祝金、金婚夫婦記念品
 - ② 老人クラブ活動支援
 - ③ 健康推進補助
 - ④ 敬老会の開催
- ② 健康づくり推進 9005万円
 - ① 町ぐるみ健診、各種検診等
 - ② 各種健康相談・講座・講習会
 - ③ 女性特有のがん健診の推進



▲町ぐるみ健診

③ 地域支援事業の推進

- 8654万円
 - ① 介護予防事業、介護用品支給、家族介護支援
 - ② 地域福祉計画の策定
- 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ① 子育て支援
 - ② 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ③ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ④ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑤ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑥ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑦ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑧ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑨ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑩ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑪ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑫ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑬ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑭ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑮ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑯ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑰ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑱ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑲ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ⑳ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉑ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉒ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉓ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉔ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉕ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉖ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉗ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉘ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉙ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉚ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉛ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉜ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉝ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉞ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㉟ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊱ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊲ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊳ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊴ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊵ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊶ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊷ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊸ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊹ 子どもを産みたい、育てたいまち
 - ㊺ 子どもを産みたい、育てたいまち



▲子育て運動会

- ② リサイクル活動の展開 4306万円
 - ① 資源ゴミ分別収集の推進
 - ② 収集カレンダーの配布
 - ③ 廃食油、廃プラスチックの回収等
- ③ 下水道の整備 23億115万円
 - ① 松帆・湊浄化センター建設
 - ② 各地区管渠工事等

市内番番を確かめておかけください



市有財産3物件を売却

一般競争入札で売却

入札参加方法

個人・法人を問わず、どなたでも参加できます。

受付期間

4月2日(金)～15日(木)

申込方法

受付期間内に管財課(南淡庁舎)で必要書類を受取り、申請手続きを済ませ、入札に参加してください。

入札日

4月16日(金)午後1時30分、南淡庁舎3階、第1会議室



▶(上)物件1・2、(下)物件3

No.	所在地	面積	地目	現況
1	南あわじ市市小井451-55	898.96㎡	宅地	宅地
2	南あわじ市市小井451-57	1,157.03㎡	宅地	宅地
3	神戸市長田区房王寺町6丁目2-10	486.41㎡	宅地	宅地
	神戸市長田区房王寺町6丁目2-11	93.40㎡		

物件3=共同住宅、鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺3階建(1階266.92㎡、2階256.00㎡、3階256.00㎡)

管財課 ☎ 50・3034

4月から

新婚世帯家賃補助制度の拡充

市では、月額5万円以上の賃貸住宅に住む新婚世帯へ月額上限1万円(最長3年)の家賃補助を行っています。

4月から家賃月額3万円以上5万円未満の民間賃貸住宅に対しても月額上限50000円を補助します。



- 1 婚姻届出日から1年以内の申請
- 2 夫婦の合計年齢が申請時点で満80歳未満
- 3 婚姻届出日の前後1年以内

- 4 市内の民間賃貸住宅で、申請者の1親等の親族の所有でない
- 5 市税を滞納していない
- 6 家賃が月額3万円以上
- 7 家賃を滞納していない
- 8 新婚世帯の前年の年間総収入が600万円以下、または総所得金額が426万円以下

在宅子育て応援事業

22年4月1日現在満3～5歳(16年4月2日～19年4月1日生)で、保育所や幼稚園に通所していない子どもを家庭で保育している保護者に、「在宅子育て奨励金」として月額5000円を助成しています。また、市内の温浴施設や

プール、イングリッドの丘を無料で利用できる「子育て応援パスポート」を交付しています。
☎ 少子対策課 ☎ 44・3040



らんらんバス時刻改正

4月1日より「らんらんバス」の時刻が一部改正となります。新しい時刻表は、先に新聞折込をしていますが、総合窓口センターにも備え付けていますのでご覧ください。
☎ 市長公室 ☎ 43・5002



チリ大地震義援金の募集

チリ中部沖で2月27日に発生した地震で被害に遭った人を支援するため、義援金を募集します。
☎ 093008109337
☎ 093008109337
チリ大地震兵庫県義援金募集委員会

春の交通安全運動

4月6日(火)～15日(木) 最重点項目
高齢者の交通安全
重点
1 子どもの交通安全
2 自転車の交通安全
3 夕暮れ時の交通安全
4 シートベルトとチャイルドシートの着用
5 飲酒運転の根絶

通勤・通学者へ交通費助成

1 高速バスを利用して島内に通勤・通学する人
対象区間
島内の高速バス停より高速舞子、小鳴門橋バス停
助成額
通勤者は20%(通勤手当差引く・通学者は30%)
2 島内の学校へ一般路線バスで通学が困難な学生(高速バス利用者)

対象区間
島内の高速バス停の区間
助成額
20%
必要書類
1 在職・在学証明書
2 定期券の写し
3 申請書
4 請求書兼振込依頼書
5 通勤手当支給額証明書(通勤者のみ)
☎ 少子対策課 ☎ 44・3040

国民年金の手続きは忘れず！

20歳以上60歳未満の人は、国民年金に加入することになっています。
加入の種類
1 第1号被保険者
自営業者や学生など
2 第2号被保険者
厚生年金や共済組合加入者
3 第3号被保険者
第2号被保険者に扶養されている配偶者
就職や転職、結婚などの人生の節目には国民年金の種別が変わることがあり、種別変更等の手続きが必要になる場合があります。

学生納付特例制度
学生で前年所得が基準額以下の人が対象です。手続きをして承認されると保険料の納付が猶予される制度です。
※手続きには学生を確認できる書類をお持ちください
※承認された場合で、翌年度も引き続き在学予定の場合は、3月末から4月上旬にかけて、日本年金機構からハガキ形式の学生納付特例の申請書をお送りします。
☎ 市民課 ☎ 43・5023

キリトリ線

淡路ファームパーク イングランドの丘
ご招待券
本券1枚で、お一人様1回限り有効
有効期限：平成23年3月31日
南あわじ市
淡路ファームパーク イングランドの丘
☎ 43-2626
※本券は転売できません

淡路ファームパーク イングランドの丘
ご招待券
本券1枚で、お一人様1回限り有効
有効期限：平成23年3月31日
南あわじ市
淡路ファームパーク イングランドの丘
☎ 43-2626
※本券は転売できません

淡路ファームパーク イングランドの丘
ご招待券
本券1枚で、お一人様1回限り有効
有効期限：平成23年3月31日
南あわじ市
淡路ファームパーク イングランドの丘
☎ 43-2626
※本券は転売できません

淡路ファームパーク イングランドの丘
ご招待券
本券1枚で、お一人様1回限り有効
有効期限：平成23年3月31日
南あわじ市
淡路ファームパーク イングランドの丘
☎ 43-2626
※本券は転売できません

入場無料
西村薫ピアノ教室
ピアノ発表会
2010.4.29(木/祝) 2:00PM 開演
洲本市文化体育館 文化ホール
TEL(0799)42-1263



4月から

こども医療費助成制度を創設

対象者
市内に住所がある小学4年生〜中学3年生
※保護者の市民税所得割税額が23万5000円未満
※福祉医療制度(母子家庭等医療、重度障害者医療)など、他の医療費の助成を受ける場合は対象外

助成額
4月1日以降の入院医療費の自己負担額(3割)の3分の1。長期入院は、4か月目以降は自己負担額を全額助成します。

助成手続き
医療機関の窓口で一旦、医療保険の自己負担額を支払いいただき、後日、子どもの保護者又は、同一世帯の人が手続き願います。
手続きに必要なもの
① 医療機関の領収書(氏名、入院期間、保険点数、支払金額、医療機関名の明確なもの)
② 療養費の支給証明書又は支給決定通知書(保険証の提示なく入院した場合)
③ 附加給付証明書
④ 高額療養費の支給証明書
⑤ 印鑑(認印)
⑥ 入院した子どもの保険証
⑦ 振込先金融機関の口座番号(保護者名義のもの)
※③・④の支給の有無は加入している保険に確認をお願いします。
医療課 ☎44・3003

身体障害者の人に軽自動車税を減免
身体障害者などのために使用する軽自動車等に一定の要件を満たせば、申請により軽自動車税が減免されます。

新規で減免申請する人
障害等の等級と車両の使用状況で減免を判定します。
▽申請時の持参物
① 印鑑(認印可)
② 運転者の運転免許証

③ 車検証
④ 身体障害者手帳または戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳
▽提出先 総合窓口センター
▽提出期限 5月24日(月)

21年度減免を受けていた人
ご自宅に郵送している申請書(継続用)に必要な事項を記入し、4月16日(金)までにご返送ください。
※申請内容が21年度と異なる場合、新規の手続きを行っていただきます
医療課 ☎43・5022
自動車税の減免申請 洲本県税事務所 ☎26・2026

70〜74歳の国保加入者

医療機関などでの自己負担を1割に据え置き

4月から、国民健康保険加入者で70〜74歳の人(3割負担者除く)の医療機関などでの窓口負担が、1割から2割に変更されることになっていましたが、来年3月末まで1割に据え置きと

なりました。自己負担限度額も現行のまま据え置かれます。
「一部負担金の割合」欄が「2割(平成22年3月31日までは1割)」と記載された受給者証をお持ちの人

には、4月1日からの新しい受給者証を3月下旬に郵送していますので、ご確認ください。
医療課 ☎44・3003

▲国保高齢受給者証

国民健康保険税1期納期限 4月30日(金)
納税は口座振替が便利です。
医療課 ☎43・5022
収税課 ☎43・5034

平成22年度 平成23年度

後期高齢者医療の保険料率が決定

22・23年度	
均等割額	43,924円
所得割率	8.23%

※20・21年度と比較して、均等割額は同額、所得割率が0.16%上昇しました
※個人の保険料額は、7月中旬頃に通知します

均等割額

通徴収のみ(2月の年金天引き額がゼロ)の場合、本算定時に特別徴収の要件を満たしていれば、10月から年金天引きが開始されます。
所得の低い人の軽減
保険料額が次のとおり軽減されます。(昨年度と同額)

所得割額

▼21年中の世帯総所得金額等が一定金額以下の人の減免割合(年額)

総所得金額等(被保険者+世帯主)が次の基準以下の世帯	軽減割合(年額)
基礎控除額 33万円	9割 (4,392円)
被保険者全員の各所得が0円 ※年金収入80万円以下	8.5割(注1) (6,588円)
上記以外	5割 (21,962円)
基礎控除額33万円+24.5万円×被保険者の数 ※被保険者である世帯主を除く	2割 (35,139円)
基礎控除額33万円+35万円×被保険者の数	

※65歳以上の公的年金受給者は、総所得金額等から年金所得の範囲内で最大15万円を控除し、軽減判定されます。
(注1)本来は7割軽減ですが、軽減措置で8.5割軽減となります。

保険料の納め方
① 現在年金天引き(特別徴収)されている人
② 普通徴収
次の人は、納付書や口座振替での納付となります。
① 年金支給年額が18万円未満の人や介護保険料と後期高齢者医療保険料を合わせた額が年金支給額の1/2を超える人など
② 保険料納付方法変更申出書を提出された人
③ その他
昨年度の徴収方法が普

算定所得(総所得金額等)基礎控除額33万円が58万円(年金収入のみ)の場合は211万円以下の人は所得割額が5割軽減されます。
※制度加入前に社会保険等の被扶養者だった人は、所得割額は0で、均等割額が5割軽減されます。22年度の均等割額は年額43,924円。ただし、国民健康保険・国民健康保険組合の加入者は対象外です。
医療課 ☎44・3003
後期高齢者医療広域連合事務局 ☎078・3326・20021

失業等による税の減免制度

対象となる税目
22年度課税分以降の市・県民税と国民健康保険税

対象者
事業者からの一方的な解雇、経済的な理由等による事業廃止で3か月以上続けた失業の人。3か月以上療養で無収入の人。
※退職金支給額が600万円を超える人、前年中の合計所得金額が600万円を超える人と生計を一にする人は除く

減免の期間
年度末まで
※減免期間中でも、再就職等のため所得が発生した場合

減免割合
合は減免が取消されます。減免が適用されるのは納期が未到来分の税になります。納期限の7日前までに申請が必要です。

▼前年の合計所得別の減免割合

前年の合計所得金額	減免割合
100万円以下	所得割額の全部
100万円を超え、200万円以下	所得割額の7割
200万円を超え、400万円以下	所得割額の5割
400万円を超え、600万円以下	所得割額の3割

※失業者(療養者)本人の所得割額を上記の所得に応じて減免します

勤労学生減免制度

対象となる税目
22年度課税分以降の市・県民税

対象者
給与所得などの勤労所得があり、合計所得金額が65万円以下、勤労所得以外の所得が10万円以下の特定の学校の学生・生徒

減免額
勤労学生である間の税額が全額

※年度途中で退学等で勤労学生ではなくなった場合、以後の納期分の税額はお納めいただきますので、税務課まで報告してください

手続きの必要書類
在学証明書または学生証の写し、印鑑
医療課 ☎43・5022

帳簿の縦覧

22年度固定資産税
▽期間 4月1日(木)〜5月31日(月)
※土日祝日除く
▽対象帳簿
① 土地価格等縦覧帳簿
② 家屋価格等縦覧帳簿
▽縦覧できる人 土地・家屋の納税義務者
医療課 ☎43・5022

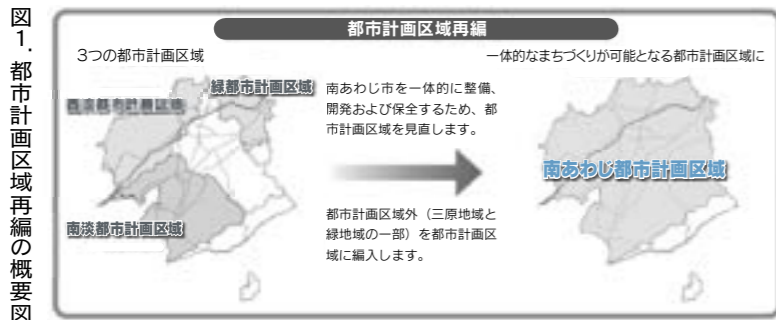
淡路ファームパーク **イングランドの丘**

開園時間:9時〜17時(季節により変更あり)
入園料:大人800円、小人400円
電話:43-2626(お間違のないように)

元気なアルバイトスタッフ大募集

遊具、レストラン、販売など。ご希望の方は、電話の上、履歴書をご送付ください。
〒656-0443 南あわじ市八木養宜上 1401

「南あわじ都市計画区域」が決定



3月30日付で兵庫県告示により「南あわじ都市計画区域」が指定され、「三原地域全域」と「緑地域の一部」が新たに都市計画区域に編入されました(図1)。

これにより、灘と沼島地区を除く市内全域が都市計画区域に指定されたことになりました。

都市計画区域に指定されると、建築・開発行為などの取り扱いが①②③のようになります。

①建築行為
建築基準法により建物の新築や増改築などをするときは、事前に建築確認申請書を提出し、確認を受けることが必要となります。

その際には、「建ぺい率」や「容積率」など建物の大きさ、道路及び隣地からの「斜線制限」などについて制限が生じます。

また、原則敷地は幅4m以上の道路に2m以上接していること(接道義務)が必要となります(図2)。

②開発行為
都市計画法により3000㎡以上の開発行為について許可申請が必要になります。

都市計画区域外では1万㎡以上の開発行為について許可申請が、3000㎡以上の開発

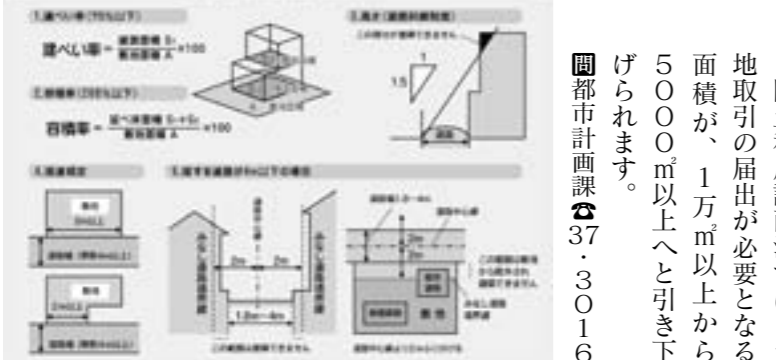


図2. 建築基準法の集団規定

事後評価結果を公表
まちづくり交付金事業

平成17年度から倭文庄田地区で、「まちづくり交付金」を使い、市道庄田線や市営住宅しづおり第2団地の整備、花いっぱい運動に取り組んできました。

このたび、5年間の全ての事業が完了しましたので、事後評価を行いました。

昨年11月に開催した「まちづくり交付金評価委員会」での委員からの意見等を反映した事後評価結果について公表しますので、詳しくは市ホームページ(<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/index/menu/394/>)をご覧ください。

都市計画課 ☎37・3016

みなさんのお役に立ちます

○植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
○施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい **どんな仕事でもご相談下さい**

社南あわじ市シルバー人材センター

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
福良事業所 TEL / 0799-52-0070
西淡窓口 TEL / 0799-36-2083

〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内)
TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

「アジア国際子ども映画祭」作品募集

「子どもの心の中に内視鏡を入れよう」をテーマに南あわじ市で「アジア国際子ども映画祭関西四国ブロック大会」(8月28日予定)を開催します。

▽作品テーマ「家族」
▽対象 小学生、中学生、高校生、およびそれらの年齢に相当する人ならどなたでも参加可

▽募集作品 ホームビデオで作成した、3分間の作品
◆募集締切 7月23日(金)
※4月から募集要項を配布します。希望者は、お問い合わせください

▽生涯学習文化振興課
☎37・3020

少年少女スポーツ育成補助金事業

明日を担う少年少女の運動・スポーツ習慣の形成に向け、市内の少年少女スポーツ育成団体に活動費の補助を行っています。

▽申込期限 4月20日(火)
※詳しくは市ホームページ
▽生涯学習文化振興課
☎37・3020

出生・死亡・死産・婚姻・離婚の戸籍届出には 職業欄に記入を!

国勢調査実施年にあたる22年4月1日から23年3月31日までに、出生・死亡・死産があつて届出をする場合、または同期間に婚姻・離婚の届出をする人は、届出書の「職業(死亡の場合は産業も)」欄に記入していただくこととなります。ご協力をお願いします。

市民課 ☎43・5023

最大130万円の補助! わが家の耐震改修、考えてみませんか?

県と市では、住宅の耐震化を支援するため「住宅の診断～改修」までの費用に補助金を支給しています。

1簡易耐震診断(木造戸建住宅=3,000円、非木造=6,000円) **2耐震改修計画策定費補助**(3分の2以内、最大20万円/戸)
3耐震改修工事費補助(県)①4分の1以内(最大60万円/戸)②23年度までは4分の1以内(最大20万円/戸)※居室耐震型(シェルター方式)工事可能 **4耐震改修工事費補助(市)**耐震改修工事額により20万円～30万円/戸

対象: 昭和56年5月31日以前に着工した住宅

市都市計画課 ☎37-3016
県建築指導課 ☎078-362-4340

住宅改修促進税制(平成25年12月31日まで)	所得税 固定資産税	工事に係る税額控除対象金額(上限200万円)の10%をその年の所得税額から控除 改修した住宅の固定資産税額(120㎡相当部分まで)を一定額減額
-------------------------	--------------	--

1簡易耐震診断	2耐震改修計画策定	3耐震改修工事(県)	4耐震改修工事(市)
費用=3,000円(木造戸建の場合)	2/3の費用を補助	1/4の費用を補助	工事費に応じた額を補助
診断結果 評価: 0.7未満(木造) Is値: 0.8未満(非木造) 評価: 0.7~1.0未満(木造) 評価: 1.0以上(木造) Is値: 0.8以上(非木造)	上限 戸建住宅: 20万円 共同住宅: 12万円/戸 部分的な改修工事が可能。計画策定の必要なし。(◎へ)	上限 戸建住宅: 60万円 共同住宅: 20万円/戸 【新規補助】(21~23年度) 上の補助額に20万円/戸を加算。※上限は1/4	(工事費:補助金額) 150万円未満: 20万円 150万円以上300万円未満: 25万円 300万円以上: 30万円 ①市が耐震診断員を派遣します ②③県から補助金を支出します ④市が補助金を支出します

地震に対してほぼ安全

こうおつ鍼灸院 院長 板東 一樹

おかげさまで、倭文長田に開院して1年になりました。1周年記念として初診料無料にて施術代のみと致します!

☆1周年記念期間 4月1日~4月28日まで (広報を見たとおっしゃってください)

受付時間	日	月	火	水	木	金	土
10:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
15:00~19:30	○	○	○	○	○	○	○

この南あわじ市から、あなたの健康をサポートしていきます。病気ではないけれど、なんとなく体調がすぐれない、疲れやすい、検査しても原因が分からない方、東洋医学をお勧めします。

こうおつ鍼灸院
TEL: 0799-46-0389
www.kouotsu-hari.com



募集

沼島診療所臨時看護師(1人)

勤務内容 看護業務
応募要件 准・正看護師免許
雇用期間 5月7日～9月30日(更新あり)
賃金 時給1500円+手当2000円(交通費別途支給)

市営住宅入居者

政令月収15万8千円以下対象
(小学校就学前の子供のいる世帯等は、21万4千円以下)

淡路瓦400年祭開催

淡路島で瓦が焼かれてから400年の節目に合わせて瓦の良さを知ってもらうおうと、5月1日(土)～31日(月)まで津井地区を中心に「淡路瓦400年祭」が開催されます。

淡路瓦400年祭開催

淡路島で瓦が焼かれてから400年の節目に合わせて瓦の良さを知ってもらうおうと、5月1日(土)～31日(月)まで津井地区を中心に「淡路瓦400年祭」が開催されます。

津井団地

1戸、B棟1号(メゾネット)、3K、单身不可、昭和59年度建築。家賃月額1万4800円、2万9100円

富田団地

1戸、B棟101号、3DK、单身不可、平成元年度建築。家賃月額1万9800円、3万9000円

さくら台団地

2戸、ぼたん棟1の1号、おおよま棟2の2号、3LDK、单身不可、平成11年度建築。家賃月額2万6500円、5万2100円、駐車1台月額2500円

しじみ第2団地

1戸、201号、3LDK、单身不可、平成18年度建築。家賃月額6万3100円、駐車1台月額2500円

津井地区の環境フォーラム

日時 5月1日(土)～3日(月) 午前10時～午後5時
場所 淡路夢舞台芝生広場
内容 玉ねぎや海産物、乳製品、あわじ島バーガー、淡路島牛井等の販売、淡路牛ビーフの丸焼、淡路島ぬいぐるみ、たこの唐揚げ等の試食など

津井地区の環境フォーラム

日時 5月1日(土)～3日(月) 午前10時～午後5時
場所 淡路夢舞台芝生広場
内容 玉ねぎや海産物、乳製品、あわじ島バーガー、淡路島牛井等の販売、淡路牛ビーフの丸焼、淡路島ぬいぐるみ、たこの唐揚げ等の試食など

環境フォーラムin淡路

日時 5月15日(土) 午前10時～午後4時
内容 シカ・イノシシ等の食害による被害現場や魚付き保安林の見学
参加費 1000円(昼食有)

走る県民教室(第2期分)

県民の施設などを見学し、県政に理解を深めてもらうため、バス借り上げ費用の一部を補助します。
対象 島内の自治会、高齢者、青少年などの地域団体(参加者20人以上)

自衛官

種目 ①一般・技術幹部候補生 ②一般曹候補生
応募資格 平成23年4月現在、22歳以上26歳未満、または22歳未満で大卒(見込み) ①18歳以上27歳未満

淡路島環境フォーラム

日時 5月16日(日) 午前10時～午後4時15分 ※定員200人
場所 淡路景観園芸学校
内容 基調の提案「地域の豊かさとは」、講演「海・山の恵みと暮らし」、報告「淡路島における森林植生・野生動物・海の現状」、分科会①里山・害獣と闘う②里海・豊かな海を育てる③くらしと里の文化を受け継ぐ、パネルディスカッション「地域の豊かさを実感するには」等

鳥民討議会実行委員会

淡路島の将来、未来の子どもたちのために、一緒に活動しませんか?
対象者 島内在住・在勤で月2回程度、平日の午後6時30分～約2時間の委員会に参加できる人。また、島民討議会の当日(7月17日(土)・18日(日)予定)にも運営側として参加できる人。

なないろ館の美化活動

日時 4月21日(水) 午前7時～約1時間。雨天中止
集合 なないろ館駐車場。一般参加大歓迎

市消費者センターを開設

開設日 4月1日(木)
毎週月・火・木・金曜日
相談時間 午前9時～午後4時(昼休み1時間除く)

森林を伐採する時は伐採届けが必要です

ほとんどの森林は、森林法の定めによって伐採を行う前に伐採の届出(伐採及び伐採後の造林届出書)をする義務があります。たとえ自分の所有する森林であっても、立木

水質検査計画と検査結果の公表

淡路広域水道企業団では、皆さまに安全でおいしい水を飲んでいただくために、河川などの水源から浄水場、各家庭の蛇口に至るまで定期的に水質検査を行い、水道水の水質管理に万全を期しています。この水質検査の頻度や場所、チェック項目などを定めたものが「水質検査計画」です。

新鮮な野菜・魚介類の販売

「地産地消」の直売所
うずしお朝市
日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午
場所 福良漁業協同組合(駐車場は旧福良中学校跡地)

鳥民討議会

日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午
場所 福良漁業協同組合(駐車場は旧福良中学校跡地)

鳥民討議会

日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午
場所 福良漁業協同組合(駐車場は旧福良中学校跡地)

鳥民討議会

日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午
場所 福良漁業協同組合(駐車場は旧福良中学校跡地)

鳥民討議会

日時 毎月第4日曜日 午前9時～正午
場所 福良漁業協同組合(駐車場は旧福良中学校跡地)

4月の無料相談



法律相談 (先着9人)
内容 市顧問弁護士による相談
日時 13日(火)・22日(木) 13:30～16:30
場所 三原公民館1階 小会議室
申込 市民課 ☎43-5023 予約必要

司法書士会による相談
(登記・法律相談、予約不要 ※先着順)
日時 20日(火) 10:00～12:00
場所 県洲本総合庁舎
(多重債務相談、予約不要 ※先着順)
日時 26日(月) 10:00～12:00
場所 県洲本総合庁舎
司法書士川端英雄事務所 ☎62-3206

行政書士による相談 (先着3人)
内容 農地法・相続・契約関係
日時 12日(月) 13:30～15:30
場所 県洲本総合庁舎 (予約必要)
申込 ☎42-5355 (行政書士奥野一喜)

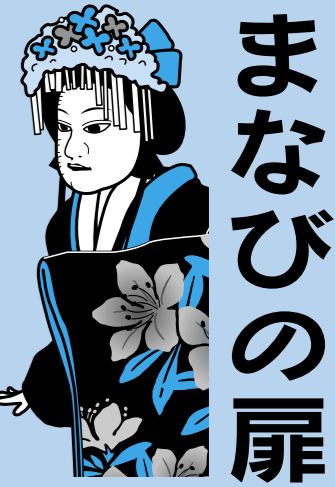
教育相談
内容 保護者等の教育問題に対する相談
日時 12日(月) 13:00～15:00
場所 県洲本総合庁舎 (予約必要)
申込 淡路教育事務所「教育相談窓口」 ☎22-4152

不動産無料相談
内容 一般相談、不動産トラブル
日時 毎月第2火曜日 13:00～16:00
場所 宅建取引業協会淡路支部(洲本ポーターミナルビル1階)
申込 ☎24-0088 予約必要

女性問題相談 (家庭内暴力、セクハラなど)
内容 女性の相談員による面接相談
日時 16日(金) 13:00～16:00
場所 県洲本総合庁舎
申込 淡路さわやか県民相談室 ☎0120-36-7830 予約必要

テレビ電話による法律相談
日時 毎週平日木曜日 13:00～15:00
※29日(木)は休み
場所 県洲本総合庁舎
申込 ☎0120-36-7830 予約必要

淡路広域水道企業団(南あわじ市サービスセンター)
☎50・3038



まなびの扉

婦人の家イベント

- ◆押し花&ハーブ教室 ※定員20人
▽日時 4月8日(木)午後1時30分〜※材料費自己負担
- ▽内容 お庭に咲いた花やハーブを押し花グッズに
- ▽持参品 はさみ
- ▽申込締切 4月6日(火)

いなかり料理教室 ※定員20人

- ▽日時 4月21日(水)
午前10時〜※材料費自己負担
- ▽内容 ちよぼ汁、豆乳プリンなど簡単にヘルシーな田舎料理
- ▽講師 サナあわじ
- ▽申込締切 4月15日(木)
- ▽申込 働く婦人の家
- ☎43・2326

玉青館「館藏品展1」

- ▽期間 5月30日(日)まで
- ▽場所 玉青館(松帆西路)
- ▽休館日 月曜日
- ▽入館料 大人300円
- ▽玉青館 ☎36・2314

南あわじの文化財 56

九蔵遺跡は阿万東町にあります。平成20年度に行われたほ場整備に伴う発掘調査では、飛鳥時代頃とされる大型建物が発見されました。柱を埋めていた穴の直径は1m近くもあり、柱穴からは豪族が耳飾りにしていた耳環も出土しています。耳環は銅製の芯に銀メッキが施されており、今も輝きを失っていません。大型建物や耳環は九蔵遺跡に権力者がいたことの証となるもので、海人族の長のような人物がいたのかもしれない。



▲出土した耳環

園埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

九蔵遺跡2

南あわじ市学生海外派遣団 団員募集
～姉妹都市ホームステイコース～

- 将来のまちづくりを担う感受性豊かな中高生を対象に海外派遣事業を実施します
- ◆派遣先 米国オハイオ州セライナ市(南あわじ市国際姉妹都市)
- ◆日程 7月22日(木)～8月3日(火)の13日間
- ◆応募資格 ①市内在住の中学3年生～高校3年生 ※1世帯1人まで。同事業参加経験者除く
- ②応募者の家庭で、来年夏のセライナ市からのホームステイ受入れに協力する意思がある人
- ◆募集人数 10人以内 ※選考方法は作文と面接
- ◆補助額 派遣費用(約32万円)の半額を助成
- ◆申込期限 4月22日(木)17:00必着
- ◆申込 総合窓口センター備付の申込書に必要事項を記入し、作文「応募の動機と心構え」800字程度を添え、総合窓口センターまたは市長公室へ提出
- 《お問い合わせ 市長公室 ☎43-5002》



- ◆資料館開館20周年記念展示 淡路人形浄瑠璃展
- ◆土芸淡路雑俳展 5月5日(水)まで
- ◆淡路人形浄瑠璃名場面「絵本太功記・尼崎の段」8月下旬まで
- 園淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43・5037

- 第72回天体観測会 「土星を見よう」 8月下旬まで
- 園淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43・5037
- ▽日時 4月24日(土)午後8時〜
- ▽場所 神代小学校校庭
- ▽その他 悪天候時は神代地区公民館でプラネタリウム。参加費無料。保護者同伴

- 第12回阿波おどり体操 リーダー養成講習会 (出田) ☎55・1111
- ▽日時 4月3日(土)午後8時〜
- ▽場所 南淡公民館3階
- ※規定の講習を受けた人には、徳島大学よりリーダー認定書が授与されます。5月の花みどりフェアに出演予定です
- ▽会費 100円
- 園阿波おどり体操振興協会

地元Jリーガー応援ツアー

- ▽内容 ガンバ大阪(加地亮)対清水エスパルス
- ▽日時 4月17日(土)午後2時〜。午前10時西淡庁舎発
- ▽場所 万博記念競技場
- ▽参加費 大人8300円。小中学生6300円(保護者同伴)
- ▽申込 私設応援団(河辺)

わんぱく相撲 淡路場所

- ▽日時 5月9日(日)午前11時〜
- ▽場所 伊弉諾神宮※参加無料
- ▽対象者 淡路島内の小学生
- ▽主催 社団法人淡路青年会議所
- ▽申込締切 4月26日(月)
- ※当日参加受付もあり
- ▽申込 社団法人淡路青年会議所 ☎22・6611

オールシヨパン ピアノコンサート

- 淡路島在住ピアノリストがシヨパンの生涯をピアノとお話と映像でたどるコンサートです。
- ▽日時 4月18日(日)午後3時〜5時
- ▽場所 洲本市文化体育館文化ホール
- ▽入場料 2000円(学生)

淡路洋画セミナー

- 洋画の基礎・基本を学びながら、楽しい癒しのひとときを過ごしてみませんか?
- ▽対象者 淡路島内在住・在勤・在学の人※定員40人
- ▽講座内容 全10回(5月〜23年2月の月1回土曜日)
- 午前10時〜午後3時
- ▽受講料 7000円+自治会費3000円(年間)
- ▽申込締切 4月30日(金)必着
- 園淡路文化会館内「淡路洋画セミナー」担当 ☎0799851391

みんなの図書館

☆開館時間/9:30~19:00
ただし、日曜日・祝日は、17:00まで
(緑・西淡公民館図書室は土曜日も17:00まで)
☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●4月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

※○はおやすみです

●さくら

長谷川 摂子文/矢間 芳子 絵・構成(福音館書店)
わたしはさくらの木。春には花を咲かせます。その花が散った後には、葉っぱの赤ちゃんが出てきます…。1本のさくらの1年のドラマを、精緻なイラストとリズムミカルな文章で描きます。

●ママのための賢いおつきあいルール

諷内 えみ 著(大和出版)
義理パパ&ママとの付き合い方、ママ友の作り方、子どもの幼稚園・学校・お稽古の先生とのコミュニケーション術など、「多くの人に好かれる」「可愛られる」といった「プラスになる」ためのノウハウを伝授。

～図書館からのお知らせ～

第8回南あわじ市読書つまつりを5月9日(日)三原図書館で開催します。詳細は、5月広報でお知らせします。



第9回 あわじオープンガーデン

4月24日(土)・25日(日)
5月15日(土)・16日(日)
バスツアー参加者募集!!

日時	集合・解散場所	訪問先	昼食場所
4月24日(土) 9:00~17:00	御食津国	洲本市8庭	ラ・ウーベ
4月25日(日) 9:00~17:00	陸の港西淡	南あわじ市9庭	南淡路ロイヤルホテル
5月15日(土) 9:00~17:00	岩屋ポート	淡路市8庭	所川邸(グリーンリーフ)
5月16日(日) 9:00~17:00	岩屋ポート	淡路市~南あわじ市9庭	里山基地 13:00~マリコンコンサート
5月16日(日) 9:00~17:00	岩屋ポート	南あわじ市11庭	

◇費用 3,500円(昼食込)※各先着20人
◇申込先 南あわじ市 楓るみ子 ☎090-3862-1545
洲本市 佐藤妙子 ☎090-2352-5505
淡路市 上田ユミ子 ☎090-2010-8657

4月の健康カレンダー

●健康相談

内容	日 曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、体脂肪測定など	5月	9:00～10:30	三原保健センター
	12月		緑保健福祉センター
	19月		西淡保健センター
	26月		南淡福祉保健センター

●愛育班活動

内容	日 曜日	時間	場所
愛育班活動	15 木	9:30～12:00	沼島総合センター

●A型リハビリ教室

内容	日 曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする人を対象(要予約)	23 金	10:00～12:00	緑保健福祉センター

●運動教室

内容	日 曜日	時間	場所
エアロビクス・ストレッチ体操(要予約)	23 金	13:30～15:00	緑保健福祉センター

●乳幼児健康カレンダー

内容	日 曜日	受付時間	場所
強い歯・幼児フッ素塗布(19年1月・19年7月生)	2 金	13:00～13:15	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診(20年1月生)	16 金	13:00～13:15	
母親学級	15 木	13:15～13:30	
遊びの教室	8 木	9:30～(予約制)	
発達支援相談	8 木	13:30～(予約制)	西淡保健センター
育児相談(21年2月生)	7 水	1歳2か月児	
	14 水	13:00～13:15	南淡福祉保健センター
	21 水	7か月児	緑保健福祉センター
	28 水	13:30～13:45	三原保健センター
3歳児健康診査(19年3月生)	20 火	12:30～12:45	緑保健福祉センター
1歳6か月児健康診査(20年9月生)	6 火	12:30～12:45	
10か月児健康診査(21年6月生)	13 火	12:30～12:45	
4か月児健康診査(21年12月生)	27 火	12:30～12:45	
食育講座赤ちゃん栄養サロン(21年11月生)	22 木	9:45～10:00	

●献血

日 曜日	受付時間	場所
22 木	11:30～16:00	西淡公民館
28 水		北阿万連絡所



●阿波踊り体操

阿波踊り体操 7 水 10:00～ 緑保健福祉センター

内容	日 曜日	時間	場所
阿波踊り体操	7 水	10:00～	緑保健福祉センター

時間外診療病院

曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
	八木病院	土	翠鳳第一病院
水	中林病院	平日18:00～23:00	
	南淡路病院	土曜13:00～23:00	

休日応急診療所(広域消防南淡分署 53-1536)

診察日	9:00～16:30	19:00～22:30
4月4日(日)	福田 郁夫 医師	柴田 亮平 医師
4月11日(日)	福原 正博 医師	高田 育明 医師
4月18日(日)	前田 昌己 医師	穀内 純江 医師
4月25日(日)	真野 博文 医師	鈴木 俊示 医師
4月29日(木)	宮崎 美枝 医師	平山 毅 医師

休日小児救急診療(県立淡路病院)

診察日	担当医師	備考
4月4日(日)	大橋 明 医師	
4月11日(日)	富本 康仁 医師	受診前に電話をおかけください。
4月18日(日)	奥村 司 医師	☎23-2700
4月25日(日)	田中 一宏 医師	担当医は都合により変更になることもあります。
4月29日(木)	大橋 玉基 医師	

介護予防出前講座

地域で学習して高齢期の健康づくりに活用してみませんか?

◆講座内容 ①高齢者の健康づくり②介護予防に関する知識③転倒予防やストレッチ体操の実施④お達者音頭講習⑤高齢者の食事と栄養について⑥歯とお口のケア⑦健口体操(口唇・舌の体操・唾液腺マッサージ)⑧認知症予防についての知識⑨うつ予防についての知識⑩音楽療法などのご希望に応じた内容

◆対象 65歳以上の高齢者を対象としたグループ、地域で高齢者が集まる会など(10人以上)
※1グループにつき3回まで利用出来ます(無料)

◆日時 月～金曜日(平日)の9:00～17:00までの間(1時間程度)

◆申込方法 開催の1か月前までにお申込みください

◆申込先 地域包括支援センター ☎44-3006

お達者教室参加者募集

◆内容 健康チェック、講話、料理、軽体操、手工芸などの介護予防教室

◆講師 栄養士、歯科衛生士、理学療法士等

◆対象 65歳以上で継続参加できる人

◆期間 5月～9月(毎月1回)

◆会場と日時 (定員:各会場20人まで)

会場	日程	時間
緑保健福祉センター	第2水曜日	13:30～15:00
西淡保健センター	第3金曜日	
三原保健センター	第1火曜日	
	ただし、5月は18日(火)	
南淡福祉保健センター	第1木曜日	

◆申込期限 4月16日(金)まで

◆申込先 地域包括支援センター ☎44-3006

第32回南あわじ市健康大学講座受講生募集

(5月～11月の合計8回)

☆申込締切 4月16日(金)

日時 毎月第3木曜日 13:30～16:20

場所 榎列公民館(11月のみ西淡公民館)

受講料 1,000円(5月の開講式で集金)

※詳しくは広報南あわじ3月号をご覧ください

☎健康課 ☎44-3004

あなたとあなたを必要とする人のために



町ぐるみ健診を受けましょう!

平成20年度からスタートした特定健康診査、今年で3年目をむかえ「メタボ健診」として定着してきているのではないのでしょうか? 症状を自覚しないまま進行していく生活習慣病を予防するために、まず毎年健診を受けて自分の体の状態を知ることは大切です。

☎健康課 ☎44-3004



21年度のがん検診で、がんが見つかった人数(がん疑いを含む)は以下のとおりです。対象年齢の人はがん検診を定期的に受診しましょう。
胃がん=7人 肺がん=9人 大腸がん=7人
乳がん=3人 子宮がん=2人
前立腺がん=16人 (22年2月末現在)

申込から健診までの流れ

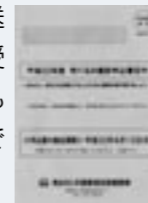
4月上旬に申込書郵送

◎申込書を4月上旬に各世帯に郵送します

《申込期限 4月12日(月)》

◎受診項目ごとに「受ける・受けない」のどちらかを○で

囲み、ご返送ください(受診しない人も返送が必要です)



6月～健診受診票等郵送

◎申込者へは6月初旬～中旬に、健診受診票と予約票を郵送します

◎市国保の40～74歳の人のみ、特定健康診査受診券をお送りします(別途送付)
市国保以外の40～74歳の人の受診券は、ご加入の医療保険者や事業主へご確認ください

7月～健診を受けましょう

◎健診受診票・予約票・医療保険証(全員)・自己負担金をお持ちのうえ、指定日時にお越しください

※40～74歳の人が受診する特定健康診査には、特定健康診査受診券が必要です。受診券がない場合、全額自己負担(5,250円)となります



内容 特定健康診査(40～74歳)、後期高齢者健康診査(75歳以上)、健康診査(19～39歳)、生活機能評価(66歳以上)、がん検診(胸部・胃部・大腸・前立腺・子宮・口腔)など
※乳がん検診のみ個別検診(申込者へ別途通知)

日程表

◆受付時間(予約制)

8:30～11:30
13:00～14:30

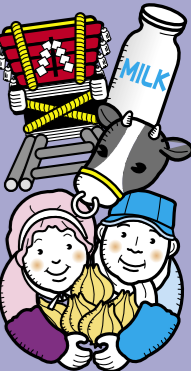


※送迎バスがある日

阿那賀・伊加利・津井地区・・・7月3日(土) 福良地区・・・7月17日(土) 沼島・灘地区・・・7月14日(水)・15日(木)

実施月	会場	実施日 (○印は子宮がん検診実施日)											
		1	2	3	5	6	7						
7月	西淡保健センター	木	金	土	月	火	水						
	南淡福祉保健センター	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	20 火	21 水	22 木				
	三原保健センター	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	31 土						
8月	緑保健福祉センター	4 水	5 木	6 金	7 土	9 月							
	南淡福祉保健センター	3 金	4 土	6 月									

地域の催しや明るい話題などが
ございましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



有毒ガス災害合同訓練を実施



▲ホテル内に向かう化学防護服の救助隊。後ろでは除染テント設置準備が進みます

広域消防・警察・ホテルの合同訓練
市内で初めての「有毒ガス災害を想定した訓練」が3月9日、南淡路ロイヤルホテル(福良)で行われました。

訓練には淡路広域消防南淡分署と西淡出張所、南あわじ警察署、ホテル関係者の64人が参加。ホテル内で何者かが液体を撒き、有毒ガスが発生し負傷者がいるとの想定で行われました。ホテル従業員



▲避難誘導後にトリアージ(治療や搬送の優先度を定める)を受けるホテル関係者



▲園児たちは順番にお茶やお菓子を出し、お点前を披露しました

淡路人形座が新演目を披露

淡路人形座が「賤ヶ嶽七本槍 勝久出陣の段」「玉藻前囃 袂 神泉苑の段」の2演目の復活公演を3月6日、三原公民館で行いました。

18世紀まで淡路人形座は、大阪で行われていた演目を地方で行う座でした。それが19世紀には、上方で行われなくなった古い演目を行うようになり、これが現在の淡路人形座独自の演目となりました。

市内初披露の2演目

た演目は、「通し本・語り・三味線・人形」が欠けるなど、現在は伝承が途絶えたといえます。このたびの復活は、「勝久出陣」の人形の記録が残されておらず、一度途絶えたものを復元的に補ったもの。浄瑠璃を研究する早稲田大学の准教授らの協力を得て、この資料から人形の動きを再現し、上演に至りました。

「神泉苑」は、座員が映像記録などをとりに研究し、40



▲賤ヶ嶽七本槍 勝久出陣の段、この後の「湖水庵室」に続く段として、復活は重要視されています

年ぶりの公演となりました。

メエス案、ヤギさんを遊休農地で利用



▲「世話をするうちに愛情が移ってきました。私に付いてくるんです。かわいいものです」と笑顔で話してくれました

雑草除去とイノシシ対策

倭文土井の山上さんが昨年11月から市のヤギを借り、休耕田の雑草対策に取り組んでいます。山上さんが飼育するのは、市が遊休農地対策で購入したヤギ2頭のうち、5歳のメス1頭。体重が50kgを超える、大人しい性格のザーネン種です。12月には2頭の子ヤギを自身で購入し、計3頭のヤギが雑草を除去。遊休農地の管理は人手がなく、手間が省けるとしています。

同地域は山に面しており、イノシシの農作物被害にも悩まされていきます。近くに獣道があり、田畑が荒らされることもしばしばあります。

そこで山上さんは、イノシシが嫌うもの



▲青葉をもしやもしや。雑草にも好みがあるとか…

山上さんは、「テレビで「りんごをサルの被害から守ろうとヤギを放牧し、被害を軽減した」という特集番組を見た。ヤギはイノシシ対策にも効果があるので」と考えた」と話します。

実際の効果は農作物の収穫シーズンを見て判断したいとのこと。「思いついたことは、まずやってみる」と前向きな姿勢で、今後はミルクの利用なども考えていきたいとしています。

市内4公民館で、文化・芸能発表

第2回ふれあい文化芸能祭

公民館活動などの発表の場を提供しようと、ふれあい文化芸能祭(市文化団体連絡協議会主催)が行われました。

市内4公民館では、3月10日から展示部門

を開催。423人の出展者による力作が揃いました。また、14日には、西淡公民館で芸能部門の発表が行われ、38団体が熱演しました。

舞台裏では、スタッフが1分単位のスケジュールでプログラムを進め、観客視点に立った進行を目指し、予定時刻とほぼ誤差のないプログラム運営が行われました。



▲箏と三味線、尺八を使っの「日本の四季」の演奏(箏曲あすなろ会)

梅の花、満開

市内3か所の梅

春の気配を感じさせる梅の花、今年も市内で華やかな花を咲かせ訪れる人々を魅了しました。写真(左)(中央)は2月28日、(右)は3月3日撮影



(左)摩利支天境内のしだれ梅、神代浦壁(中央)村上旭さん宅のしだれ梅、八木馬回(右)梅の名所、広田梅林



▲土居のどかさん(左)、川野李奈さん(右)

川野 李奈さん(松帆)
土居のどかさん(松帆)
淡路島の観光を島内外にPRする「第30代クイーン淡路」に選ばれました。

クイーン淡路

◆ひょうご地域安全まちづくり活動賞
南あわじ防犯協会松帆クラブ(松帆)
同クラブは、子どもの安全を守る「松帆つ子見守り隊」を結成し、松帆小学校児童の登下校時に声かけ活動を実施。また同校周辺の危険箇所等を記載した安全マップを作成するなど、活動が評価されました。

参画の積極的な推進活動が評価され、兵庫県農業会議会長賞(努力賞)に輝きました。

兵庫県表彰

◆ひょうごの農とくらし研究活動コンクール
伊吹 栄子さん(松帆)
伊吹さんは、平成16年に就業条件を明確にした家族経営協定を締結。これをもとに同協定と女性の経営



▲「すごいアイデアで賞」を受賞した中尾さん(右)と定住さん(左)

全国コンクール入賞

おめでとう

中尾 新さん(神代小)
定住明日香さん(神代小)
第34回私のアイデア貯金箱コンクールで神代小学校に通う2人が、全国から応募のあった約72万点の中から入賞しました。

市制5周年記念

淡路だんじり祭

「チョーサジャ!!」の掛け声とともに27台のだんじりが集結!!
布団だんじりや投げだんじりの魅力はもちろん、情緒あふれるだんじり
唄、獅子舞も見所です。また、和太鼓や園児の竹太鼓も出演します。
お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。



○日時 4月29日(木・祝) 9:00~15:00
○場所 三原健康広場 ※雨天中止

【駐車場】三原健康広場グラウンド、淡路三原高校グラウンド、あわじ島農協本所、淡路島酪農本所、市役所中央庁舎(送迎バスあり)

『フォトコンテスト』出品者募集

淡路だんじり祭を撮って南あわじ市の特産品をゲットしよう!

●賞と賞品

- ☆特選 3万円相当の淡路ビーフ〔1点〕
- ☆準特選 1万円相当の鰹など海産物〔2点〕
- ☆入選 5,000円相当の地域特産物〔3点〕
- ☆佳作 10点〔副賞あり〕

※応募要領は市ホームページに掲載しています

『フリーマーケット』出展者募集

●区画数 30区画〔500円/区画〕
1区画〔2m×2m〕

●商品 ご家庭で不要になったもの
※動植物、飲食物、薬品等は不可

●申込締切 4月13日(火)

※応募数が募集区画数に達したときは締め切らせていただきますのでご了承ください

◆運営ボランティアとして、会場やシャトルバスの案内、子ども広場などでご活躍いただける人を募集中です!

◎お問い合わせ・お申し込み 淡路だんじり祭実行委員会事務局(生涯学習文化振興課内) ☎37-3020

賀集(かしゅう)

『続三原郡史』

地名の由来

その10

鹿塩(かしゅう)?



「和名抄」に三原郡賀集郷とあり、「加之乎」と訓じている。「護国寺文書」では「かしお」また「かしう」と記されている。語源として考えられることは、淡路は奈良時代に「調(みづぎ)」として「宍」を貢納する国であるが、賀集には鹿子など鹿のつく小字が多い。鹿塩すなわち塩漬けた鹿の肉から「かしお」となったという説がある。また、櫃の木のある所の意の「櫃生」などである。諸説があるが、いずれとも決めがたい。

江戸期から昭和三十年までの賀集中村に当たる。旧南淡町の北部にある。東部を北西流する大日川の川筋は、北東、野田村との境をなし、西部を山路川が北へ流れる。賀集中村は、中世の賀集荘の中心地の意であろう。賀集中村の初見は、「護国寺文書」の文明二年(1480)八月、当村が、護国寺警護

の番役を命ぜられた文書に中村と見える。安土桃山期の作と伝えられている護国寺蔵「賀集山往古大伽藍之図」にも賀集中村の集落が描かれている。「正保国絵図」には賀集中村とある。「味地草」に、当時の傍示として、文所、筋所、中所、下所、平所、藪所の六傍示が記載されている。明治三年(1870)七月、明治天皇によって、当時の天王の森を淳仁天皇陵と治定された。なお、小字石井は、前述(続三原郡史888頁)の伊勢御師の「来田文書」にある石井ではなからうか。

第7編 各説 地名の改変
三原郡の大字名と冠称の由来から抜粋

見逃せない!三原郡域六十二遺跡の調査記録!

編集事務局

市長公室 ☎43・5002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>
E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

広報南あわじ 2010.4.1

No.63

編集発行: 南あわじ市総務部情報課 ☎656-0472 兵庫県南あわじ市善光寺18番地27 TEL(0799)43-5003 FAX(0799)43-5103